

kashiwa

柏市が皆さまにお伝えしたいこと

個性に花を咲かせる愛の仕事

柏の保育士って

かっこいい!

【注目情報】

P11 柏市生活応援特別給付金の予算が成立

家族まるごと!

かしわ でデビュー!



親子みんなが笑顔になれる、
家族の“はじめて”デビューを
応援する情報を
毎月お届けします。

魅力ポイント

手賀沼周辺など、
景色を楽しむ
サイクリング
コース

初心者でも
走りやすい、
気軽に楽しめる
ルートや
レンタサイクル

立ち寄りたくなる
カフェや公園で
春を満喫



この春、柏で “サイクリング”デビュー!

少しずつ寒さが和らぎ、外に出るのが気持ち良くなる春。
市内には、手賀沼周辺をはじめ、自然の移ろいや街の風景を感じられる
サイクリングコースがたくさんあります。中には梅や桜など春の花に出会えるスポットも。
身近な柏の自然の中で、心も体もリフレッシュしてみませんか。

詳しくは市のホームページで

かしわでビューン!



CONTENTS ~目次~

4 特集

柏の保育士ってかっこいい!

ピック アップ

10 Pick Up ~市の新しい情報などをお知らせします~

特選 自転車の違反にも反則金が科されます (P10)

柏市生活応援特別給付金の予算が成立 (P11)

ご意見を募集します パブリックコメント (P11)

マイナンバーカードで市役所に行かずに手続きを (P14)

大規模災害への備え 外出時に役立つ災害対策 (P15) ほか

16 Information ~情報コーナー~

【連載】

27 かしわレシピ♪

30 潜入!! 工事現場 途chuアフター

31 Kashiwa Photo Diary ~まちの出来事を写真とともに~

32 かしわ愛を込めて ふるさと産品お届け便

市長の スマイル通信

vol.50

国の補正予算が成立 物価高に対応した給付金を支給します

依然として物価高が続いています。原材料やエネルギー価格の上昇によって、生活必需品やサービスの価格が上がり、賃金の伸びもそれに追いついていない状況です。

こうした状況を受け、国は、昨年12月に総合経済対策として補正予算を成立させました。

その対策の一つは、子育て応援手当として、児童手当の対象のお子さん1人につき20,000円が支給されるものです。これは全国一律に行われるもので、市では、児童手当を既に受けているかたに対し、自動的に振り込みを行います。

もう一つは、国から示された交付金の範囲内で各自治体が地域の実情に応じた支援を行うものです。国からは、おこめ券の配布などの支援策も示されていましたが、柏市では、皆さんがそれぞれの生活状況に合わせて自由に使えるよう、使途は限定せず、全ての市民の皆さんに現金5,000円を支給することとしました。支給の時期や方法などの詳しい内容は、4月以降に改めてお知らせする予定です。

今回の支援策を考える上で、市ではこれまで全世帯を対象とした水道料金の基本料金免除や、低所得世帯を対象にした支援を複数回にわたり行ってきましたが、今回は市民一人一人が等しく、その恩恵を実感できるよう「1人当たりの給付」という形を選択しました。

さらに、来年度に向け、残りの交付金を活用した別の支援策として、小・中学校給食費の負担軽減策の検討を進めてまいります。

柏市長

太田和美



はがき・ファクスなどの記入内容

①希望する講座・催し名 ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号※電話が困難な場合はファクス番号⑥(往復はがきの場合) 返信面の宛先

掲載情報の 見方

時=とき 所=場所 対=対象 定=定員 内=内容 講=講師 費=費用 持=持ち物 申=申し込み 交=交通 他=その他
問=問い合わせ ●費用で特に記載のないものは無料 ●対象や定員に制限のないものは、どなたでも参加可

本誌掲載の二次元コードについて、アクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集しているため個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで収集を拒否することができます。

個性に花を咲かせる愛の仕事

柏の保育士って かっこいい!

子どもの未来を育む
保育現場

保育園・幼稚園・認定こども園は、幼児期の子どもが初めて家族以外の人と生活を共にし、学んでいく場所です。今号では、子どもたちが小学校に入学するまでの大切な数年間、子ども一人一人に寄り添い、友達と触れ合う楽しさや、新しいことに挑戦するワクワクを日々伝え続ける保育士の姿をお届けします。

☎ 保育運営課 7128-5517 ・ FAX 7164-0741

子どもの楽しいを見つけない

毎日元気に遊び回る子どもたちに寄り添い、全力で応える先生たちは、子どもの「楽しい」が広がる瞬間をいつも見守っています。

遊びの中で「この子はこれが好きなんだ」という気づきを大切にしています



難しいこま回しも先生と一緒に練習してみよう!



子どもはお手伝いが大好き。その気持ちを持ち続けてほしいという思いも込めて、必ず「ありがとう」と伝えています



外遊びも先生たちはいつも全力!



食べることの楽しさを感じてほしい

子どもたちの成長や健康に欠かせない「食」。食べることを楽しんでほしいという思いで、子どもたちと一緒に野菜を育てたり、食事をしたりしています。

自然と触れ合い、食べ物の大切さを知ってもらうため、みんなでダイコンを種から育てて収穫。野菜が苦手な子どもも、おいしく食べてくれました

給食係が先生と一緒に配膳!



大好きな友達とおいしいご飯に
思わぬキラキラの笑顔!



「食べるのが楽しい」
と思ってもらえるよう、
食事中的会話も楽しみ、
笑顔を引き出します



たくさんの挑戦を後押し

家とは違う集団生活。楽器や歌の練習をしたり、みんなで話し合ったり、挑戦する子どもたちを先生たちはいつでも見守っています。

どんなおにいさん・おねえさん
になりたいかな? 意見を出し合おう!



友達の前で手を挙げるのを
ためらう子にも声を掛け、
意見を伝え合う楽しさを感じて
もらえるようにしています



子どもたちは絵本を通して
いろいろなことを学びます。
子どもの反応やつぶやきを拾い
上げながら読み聞かせます

みんなで上手に歌えたよ
やったね!



私たちが、保育の仕事を選んでよかったです

“この仕事と一緒に楽しくいます”

小さい頃から幼稚園の先生になりたかった

幼稚園に通っていた頃、私は幼稚園も先生も大好きで、気付けば「いつか私も幼稚園の先生になりたい」と思うようになっていました。ずっと憧れていた先生になれて毎日が充実していて、子どもと共に成長できる仕事なんだと実感しています。



一人一人のペースで挑戦することが大切

子どもたちはそれぞれ大切な個性を持っています。だからこそ、自分のペースで成長していくことが大切だと思います。例えば縄跳びでは、その子に合った目標回数を保護者のかたと相談しながら決めていきます。全員に同じ目標を求めるのではなく、自分に合った目標を設定することで成功体験が増え、「次はもう少し多く跳んでみよう」と自ら挑戦する姿が見られるのもやりがいの一つです。もちろん、参加できただけで100



手賀の丘幼稚園・保育園 上ノ坊(うへのぼ)光先生

自分も一緒に成長できる

保育士になって3年目ですが、個性豊かな子どもたち一人一人にどんな声掛けをすればいいのか悩むことがあります。そのたびに一生懸命考え、先輩保育士の姿やアドバイスから学んでいます。「こうしてみたらどうか」とヒントをくれる園の雰囲気も、自分の成長につながっています。責任や大変さはありますが、それ以上に子どもたちの笑顔や成長から元気をもらっていて、今、この仕事を楽しんでいます。これからは子どもたちと一緒にいろいろなことを学びながら、「子どもを笑顔にできる保育士」として、みんなの成長を支え続けていきたいです。

保育士を目指しています!

子どもが毎日通いたいと思えるクラスを作りたい

私には年の離れた妹がいて、保育園のお迎えに父母とよく行っていました。その時に感じた園の雰囲気や先生がたの姿に憧れを持ったことが、保育士を目指したきっかけです。

地元である柏市の保育園で夏に実習を受け、冬から再び同じ園で実習を受けましたが、わずか数カ月間での子どもたちの成長に驚きましたし、子どもたちが私のことを覚えていてくれて、とてもうれしかったです。

将来、子どもたちが「毎日通いたい」と思えるようなクラスをつくれる先生になりたいです。



保育士を目指す大学生 三堀(みつほり)結菜さん





“子どもの興味が広がる瞬間を、 とことん後押ししたい”

介護職を経て 保育教諭に

私は今までに教育関係や介護の仕事をしていました。その後、自分自身が子育てを経験して、幼少期の保育や教育が子どもの成長にどれほど大きな影響を与えるのかを実感し、「保育に関わりたい」と思うようになりました。介護の仕事しながら保育士の資格を取り、6年前に保育教諭として働き始めました。

保育現場では、経歴や年代の異なるさまざまな先生が働いています。ここでは、そんな先生たちが感じている保育の仕事の魅力を伝えます。

介護の仕事と保育では、関わる相手の年齢は全く違いますが、「一人一人と向き合う」という点では共通しているんですよ。

子どもの「好き」を 見逃したくない

私たちの園は「やってみよう」がスローガンなんです。何でも挑戦してみる、その挑戦を大人が後押しすることが大切だと思っています。サッカー好きの子どもが多いクラスでは、柏レイソルのスタジアムでサッカーをしたこともあります。



くるみこども園
船津隆介先生



そこから海や魚に関心を持つ子どもが増えたんです。そこで、魚のつかみ取りや釣りを企画して、取った魚をみんなで食べてみました。魚が苦手だった子どもも、口にした途端に満面の笑みで「おいしい！」と言ってくれたことがとてもうれしかったです。一つの遊びから子どもたちの世界が広がったことを実感した瞬間でした。

人生を楽しんでいたい

私は、人生を楽しんでいる人が保育士に向いていると思います。遊び一つにしても、先生がつまらなそうにしていたら子どもたちも楽しめません。子どもと一緒に自分もわくわくしながら取り組めるような先生でいたいんです。保育士への転職を少しでも考えているかたがいたら、臆せず飛び込んで、子どもたちと一緒に自分の世界を広げていってほしいなと思います。

男性保育士も活躍中

介助が必要な鉄棒などの遊びでは、男性がいて安心だと言われます

男性だからなじみにくいといったことはなく、みんなで協力して保育ができる職場です

旭町保育園
高橋智哉先生



市内公立保育園の
男性保育士
第1号(平成11年)

旭町保育園
白木大三郎先生

15年前と比べて、市内の公立保育園で働く男性保育士の人数はおよそ3倍に増加しました。保育園は、子どもたちが多様な人と関わりながら成長していくための第一歩となる場所です。性別を問わずさまざまな先生が活躍することが当たり前となる環境づくりを、これからも進めていきます。

力はココ!

皆さんや保育園を運営するかた、
さまざまな制度があります。

保育士を目指す皆さんへ

働きやすい環境づくり

補助金制度

★市の制度

①月額4万円の給与上乘せ

市内の私立認可保育所・認定こども園・小規模保育施設（以下、保育所等）が、勤務する正規雇用の保育士等の給与を上乘せした場合に、保育所等に対して1人当たり月額4万円を補助します。

②家賃の一部を補助

市内の保育所等が、勤務する保育士・保育教諭のための宿舎を借りた場合に、保育所等に対し家賃の一部を補助します。

③就職支援金10万円を支給

初めて市内の保育所等に勤務した正規雇用の保育士・保育教諭のうち、条件を満たすかたに1人当たり10万円を支給します。

資格取得を応援

①保育士養成講座

市内在住で保育士を目指しているかたが、資格取得に必要な知識等を習得するための講座を開催しています。

②子育て支援員研修

市内の教育・保育施設等で働いているか働く予定のかたが、保育現場をフォローする子育て支援員になるために、必要な知識や技能等を習得するための研修を行っています。

③子育て支援員フォローアップ兼現任研修

子育て支援員研修を修了し、市内の教育・保育施設等で働いているかたが、保育業務全般に必要な知識や技能を習得・向上するための研修を行っています。

★県の制度

千葉県社会福祉協議会 ☎043-306-7572

■就職準備金 最大40万円を貸し付け

保育士資格があり、保育士として勤務していないかたが、保育の仕事に就職するとき、就職準備に必要な費用として、最大40万円を借りることができます。県内の保育所等で2年間働き続けると、返済が免除されます。

■保育料の一部を貸し付け

保育所等に入園する子どもがいる保育士が、就職や育児休業・産前産後休暇から復帰をするときに、月額保育料の半額（上限月額2万7,000円）を1年間借りることができます。県内の保育所等で2年間働き続けると、返済が免除されます。

合同就職説明会を開催

年に2回、市内の保育園・認定こども園・幼稚園の80園以上が集まる合同就職説明会を開催しています。今年は7・10月に開催予定です。



柏と一緒に働きませんか

詳しくは
市のホームページで



保育園等に通っていない子どもの

パパ・ママの皆さんへ

柏市の魅

市や県には、保育士を目指す子育て中のかたを応援する、さ

預かり制度が充実

生後57日～未就学児

認可保育園の一時預かり

保護者の就労・就学・傷病や、私的な理由によって自宅で保育ができないとき、子どもを一時的に預けることができます。

生後6カ月～2歳

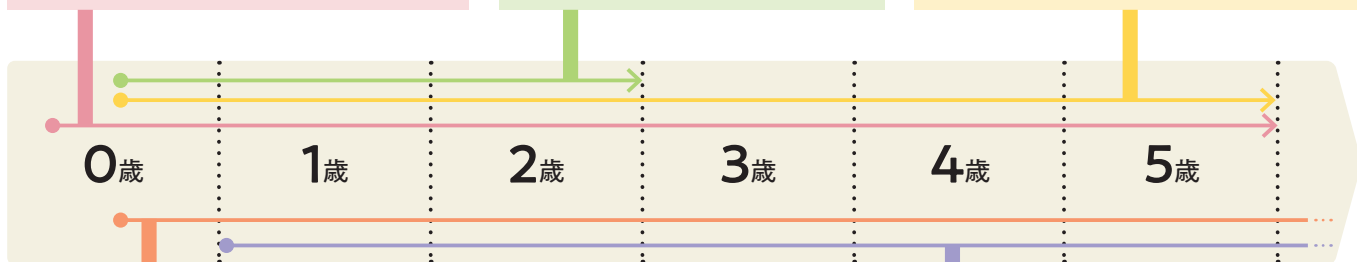
こども誰でも通園制度

就労状況に関係なく、月10時間を上限に保育所等に預けることができます。事前に利用認定を受ける必要があります。

生後6カ月～未就学児

はぐはぐポケット中央の乳幼児一時預かり

通院やリフレッシュなど理由を問わず、月8日を上限に1時間単位で利用できます。事前に面談が必要です。



生後6カ月～小学6年生

★病児・病後児保育

病中や回復期の子どもについて、家庭での保育や集団保育をすることが困難なとき、看護師や保育士が保育を行います。

★かしわファミリー・サポート・センター

地域住民の助け合いで、保育園・幼稚園・習い事などへの送迎や、自宅・子育て支援施設などでの預かりをします。

1～17歳

★子ども短期入所（ショートステイ）

宿泊や日帰りで子どもを預けることができます。

★ = 保育園等に通っている子どもも預けられます

詳しくは市のホームページで



子育ての悩み相談してください



■妊娠・出産・産後で悩んだとき

駅前すこやかプチルーム 要予約

妊娠から産後までのあらゆる悩みについて、保健師・助産師・栄養士・歯科衛生士に相談ができます。

【開所日時】月・水・金曜日午前10時～11時30分・午後2時～4時

※30分ごとの入れ替え制。祝日を除く

☎子ども・子育て支援複合施設「TeToTe」

◎詳しくは市のホームページで

☎母子保健課 ☎7167-1257・☎7164-1263

市ホームページ



■子どもの発達が心配なとき

こども発達センター

発達に不安や心配のある就学前の子どもの相談や支援を行います。

◎詳しくは市のホームページで

☎こども発達センター

☎7128-2223・☎7167-8588

市ホームページ



その他の相談先

他にもさまざまな相談窓口があります。1人で悩まず、ぜひ相談に来てください。

市ホームページ

